



## 「JTCO ニュースレター」～活動内容のお知らせ～

vol.37 2022年1月19日発行 発行 NPO 法人 日本伝統文化振興機構  
東京都港区愛宕1-3-2

平素は、NPO 法人日本伝統文化振興機構(JTCO)の活動にご理解とご支援を賜り、御礼申し上げます。

### 伝統工芸ニュース

令和4年度の「伝統的工芸品産業支援補助金」公募が始まっています！

この補助金は経済産業大臣が指定した工芸品の組合、団体及び事業者等が実施する事業の一部を国が補助し、伝統的工芸品産業の振興を図ることを目的としたものです。

経済産業省からは補助金申請に役立つガイドブックも公開されています。申請書の書き方のポイント解説などもありますので、これから申請に取り組まれる組合・団体様におススメです！

参考：経済産業省 HP :記事はこちらから

→令和4年度補助金公募 <https://bit.ly/3F8HQUa>

→ガイドブック(R3年5月版) <https://bit.ly/332Hy4h>

### JTCO 歳時記

年明けからあっという間に1月も半ばに突入ですね。小正月から節分にかけて、全国で行われる伝統行事をご紹介します。

- 青海の竹のからかい[新潟県]～珍しい小正月行事  
<https://bit.ly/3rbbCTx>
- 野沢温泉の道祖神祭り[長野県]～小正月の火祭り～  
<https://bit.ly/3K0UyIr>
- 無生野の大念仏[山梨県]～一堂に集まって念仏を修す～  
<https://bit.ly/34zPkTD>
- 幸若舞[福岡県]～室町時代起源の舞曲～  
<https://bit.ly/3ngXnvc>
- 能登のアマメハギ[石川県]～怠け癖を戒めるの神事～  
<https://bit.ly/3Fm80Tv>

### 情報募集中！



情報提供いただいた方に  
オリジナルレターセットをプレゼント



伝統工芸・文化について、見学や体験を受け入れてくださる団体様や工房様の情報をお寄せください！当機構のホームページ・SNS、ニュースレターにて情報発信させていただきます★

また、当機構のホームページにて「YouTube 動画」のご紹介も行っております。掲載希望の方は、ぜひお持ちの動画のURLをメールにて当機構までお寄せください◎（記載に関して料金等は発生しません。）



## 《漆産業 新事業開拓レポート ～第1回～》

漆は、伝統的に漆の樹木から採取される樹液から採取時の木屑やごみを取り除いて「生漆」を作り、「なやし工程」及び「くろめ工程」という精製工程を経て製造されます。なやし工程は生漆を通常 30 分程度攪拌して、漆樹液の品質を均一にするものです。くろめ工程は漆成分のラッカーゼ(※1)の活性を抑えながら、20～30%の水分を含んでいる生漆から水分量 2～3%の黒目漆をつくりだすものです。その為には生漆を 45℃の熱源で通常 4～8 時間、加熱攪拌する必要があります。

NPO 法人日本伝統文化振興機構の及川副理事長と釜山大学の李教授は、この「くろめ工程」を加熱攪拌する方式から、「減圧蒸留法及びカールフィッシャー法と HPLC 分析」を応用した方式で新しい漆精製法を考案・開発しました。減圧蒸留法は「くろめ工程」を、30～35℃で加熱するのでラッカーゼの活性をより抑えることができ、また、従来の加熱攪拌方式の半分以下の時間で、漆の水分量、含有成分の測定ができます。それによって安定した成分(再現性が高い)の漆の製造が可能になります。従来、職人さんの経験と感覚による手作業で行っていた「くろめ精製工程」を、減圧蒸留法で行うことで、一度に大量で均一品質の黒目漆を精製する事ができます。

この度、私達のこの漆プロジェクトは、岩手県二戸市浄法寺漆生産組合の協力を得て、浄法寺地域内に「いわて漆テック株式会社」を立ち上げて、この減圧蒸留法で「漆精製事業」を行います。(記事 及川秀悟)

(→次回に続く)

※1:漆に含まれる成分(ウルシオール)を酸化させ、漆を硬化させる働きのある酵素

情報発信・工芸品の販売・JTCO 会員入会・その他記載内容についてのお問い合わせ先(事務局・広島)

MAIL:[info@jtco.or.jp](mailto:info@jtco.or.jp) TEL:082-230-0243 FAX:082-230-0263(発行責任者:及川 秀悟)